

時はもとより、既存教室も計画的に段階を踏み、指針に沿った施設整備が必要と思うがどうか。

【学校教育】今後の施設整備にあたっては、本指針の考えに則り、平面計画や詳細設計について検討していく。

なお、小学校の特別支援学級の適正配置に関しては、教育委員会内で今後の方向性を検討し、3月の文教委員会でスケジュールを示す予定である。



公明党

くぼた 美幸 議員

コミュニティビジネスについて 竹ノ塚駅付近鉄道立体化及び 周辺まちづくりについて

コミュニティビジネスの活用を

【問】足立区では介護ビジネスが多いが、今後はあらゆる分野にコミュニティビジネスが立ち上げられる環境をつくり、行政サービス・地域課題の解決に戦略的に取り組むべきかどうか。

【政策経営】コミュニティビジネスは、コミュニティの再生、中高齢や若年者の雇用創出等、地域貢献につながる重要な事業領域と認識する。今後は福祉サービスに限らず、広範な分野での展開が期待できると考える。

竹ノ塚駅周辺の整備計画を伺う



【問】鉄道立体化事業は現在比較設計中だが、そのグラウンドデザインも大詰めに入った。比較設計終了の後、来年度の主たる

て検討していく。

また、西口及び東口駅前今後の整備計画もあわせて伺う。

【市街地】来年度は、駅部を中心とした概略設計や環境影響評価調査を行うとともに、都市計画の素案説明会を開催する等、平成22年度の都市計画決定に向けた手続きを進めていく。

また、西口には新たな駅前広場を整備し、安全性の向上を図ると共に交通結節機能を充実させる。東口は、現在の駅前広場を約5千100㎡から約7千200㎡へと拡張する方針である。

西口・東口側とも、平成22年度の都市計画決定を目指し、手続きを進めていく。

日本共産党足立区議団

雇用・暮らしをまもれ!



日本共産党
伊藤 和彦 議員

雇用と暮らしを守る緊急対策を

【問】①福祉事務所相談窓口の場所、時間拡大、及び一元的に対応できるように改善し、連休時にも緊急対応すること。

②区発注の公共工事は、区内業者優先を貫き、公的団体が行う開発等は、区内業者優先で参入機会を拡大すること。

③緊急融資について、早急に実施するとともに利息ゼロとし、貸付限度額も引き上げること。

【福祉】①場所、時間拡大は困

難だが、電話相談や出張面接等を行い、一元化については、ハローワークへの出張相談等、関係機関と連携し対応している。

連休時は、閉庁時の緊急連絡対応をより迅速に実施していく。

【総務】②区発注の公共工事は、区内業者優先で進め、公的団体が行う開発等も、区内業者優先で参入機会を拡大するよう働きかけていく。

【産業経済】③平成21年度の緊急融資は、6月中旬から年末の実施を考えている。融資限度額、補助率等は将来の財政負担を考慮しつつ、出来る限り利用しやすい内容になるよう検討していく。

【政策経営】購入支援について、国の動向を踏まえ検討していく。

また、お問い合わせコールあだちの機能を充実させ、相談窓口の開設を検討していく。

【問】花畑北部区画整理地内の生コン工場は、違法状態で建設されている。法に基づいた措置を講じるべきではないか。

【建築】騒音・振動対策を当面の方針とし、指導を行ってきた。今後は現状を踏まえつつ、取れる対策について関係各部と協議し、調査・指導を行っていく。

【問】UR花畑団地再生計画を問う



特別支援学級を増設せよ

【問】特別支援学級について、早急に増設すべきではないか。

また、特別支援講師の派遣期間基準を緩和すべきではないか。

【教育長】増設を含めたあり方については、3月の文教委員会ですケジュールを示したい。

講師派遣期間は、子どもの状況に応じ延長する等、基準を緩和する場合もある。

【問】障がい者世帯や非課税世帯にチューナー購入支援をする考えはないか。

また、相談窓口を設置すべきではないか。

【都市整備】意見交換について、URが引き続き丁寧な意向把握をすべきと考える。

また、協議会への居住者の参加は考えていないが、新たな意見交換の場の設置について、推移をみながら検討していく。

公立保育所の建設で待機児解消、 足立の子どもを守れ!



日本共産党
橋本 ミチ子 議員

【問】待機児童数に見合った公立保育所の増設をすべき時期がきたのではないか。

また、早急に新田地域の保育

所対策を講じるべきではないか。



【子ども】公立保育所新設の考えはなく、認可保育所の誘致等、保育サービス拡充に努めていく。

また、新田地域においては、早急に認可保育所への弾力的入所等の緊急対策を講じている。

【介護難民】を生じさせるな

【問】2年後に介護型病床を全廃する方向だが、行き場のない「介護難民」への対策を伺う。

都は療養病床を増やす計画だが、区もそうすべきではないか。

また、療養病床削減中止を国に働きかけるべきではないか。

【福祉】24時間往診可能な在宅療養支援診療所を中心に、在宅医療、在宅療養体制の充実を図り、高齢者が安心して生活できる仕組みの構築を図っていく。

療養病床は、開設許可権限を持つ都の主導で行われる。

なお、療養病床削減をやめるよう国に働きかける考えはない。

足立区議会民主党

不況だからこそ、 教育、保育環境、医療に 力を入れよう!



民主党
米山 やすし 議員

緊急経済対策にプレミアム商品券を導入してはどうか

【問】内需を喚起し消費を下支えするためには、プレミアム商品券が有効と考えるがどうか。

【産業経済】区内共通商品券を活用したキャンペーンを検討しており、プレミアム付き商品券の発行は、適切な時期に検討していく。

【問】経済状況の悪化から、進学を断念する生徒を出さないよう、定数増、受験シーズン前後

の募集、一定条件を付し給付する等、育英資金の充実を求める。

【教育長】募集枠、募集時期の調整等の緊急的対応を図らなければならぬと考える。

また、給付は別の仕組み等の中で検討する問題と考える。

利便性向上のための休日開庁を行うべきではないか

【問】①不況の中、年末年始の9連休は長すぎたのではないか。②12月も第3ではなく第4日曜日を開庁する等、利便性をさらに向上させるつもりはないか。